

Press Release

2020年6月24日

デュアルレーザシステムによる高速、高精度の レーザ金属積層造形機 LASERTEC 30 DUAL **SLM** を販売開始

DMG 森精機株式会社(以下、当社)は、デュアルレーザシステムを搭載したレーザ金属積層造形機 LASERTEC 30 DUAL **SLM** の販売を開始いたします。

LASERTEC 30 DUAL **SLM** は、レーザ照射装置を2台搭載した、パウダーベッド方式の金属積層造形機です。2つのレーザ照射装置は、パワフルな600W出力で、造形エリア全体をカバーするスキャン領域を持ち、最大90cm³/hの積層速度で造形を行います。また、最小50μmから最大300μmのレーザスポット径により緻密な造形を実現。光学系の冷却機構により、高精度な積層造形が可能です。デュアルレーザシステムにより、2つのレーザで同時照射が可能になり、スキャン速度が大幅に改善された為、生産性が最大で80%向上します。

なお、LASERTEC 30 DUAL **SLM** は、6月26日より毎週金曜日に開催する「DMG MORI テクノロジーフライデー」の伊賀事業所の会場にてご覧いただけます。当社 Web サイトに動画を公開しておりますので、ぜひご覧ください。(<https://www.dmgmori.co.jp/theme/movie/id=5105>)

■主な特長

①高速、高精度、高出力なデュアルレーザシステム

- ・パワフルな600Wのレーザ出力、最大積層速度90cm³/hのレーザ照射装置を2台搭載
- ・レーザ照射装置を2台搭載したデュアルレーザシステムにより、生産性が80%向上
- ・緻密な積層造形を実現する最小50μmのレーザスポット径

②高耐久性フィルタシステム

- ・3,000時間以上交換不要で、長時間の積層造形に対応
- ・吸引した粉末材、ヒュームを自動的に不活性状態にすることで、安全性を向上

③パウダーモジュールシステム「rePLUG(リプラグ)」

- ・迅速に粉末材の交換が可能な新開発のパウダーモジュールシステム rePLUG を搭載
- ・簡単に交換可能なカートリッジ方式を採用することでメンテナンス性に優れ、2時間未満で材料交換が可能
- ・材料粉末の供給や回収ユニット、リサイクルシステムなどの周辺機器類と一体化させた気密性の高い構造により、粉末材の飛散を防止し、安全に交換が可能
- ・LASERTEC 12 **SLM** に搭載されている rePLUG と互換性があり、共通で利用可能

④革新的なソフトウェア「OPTOMET(オプトメット)」

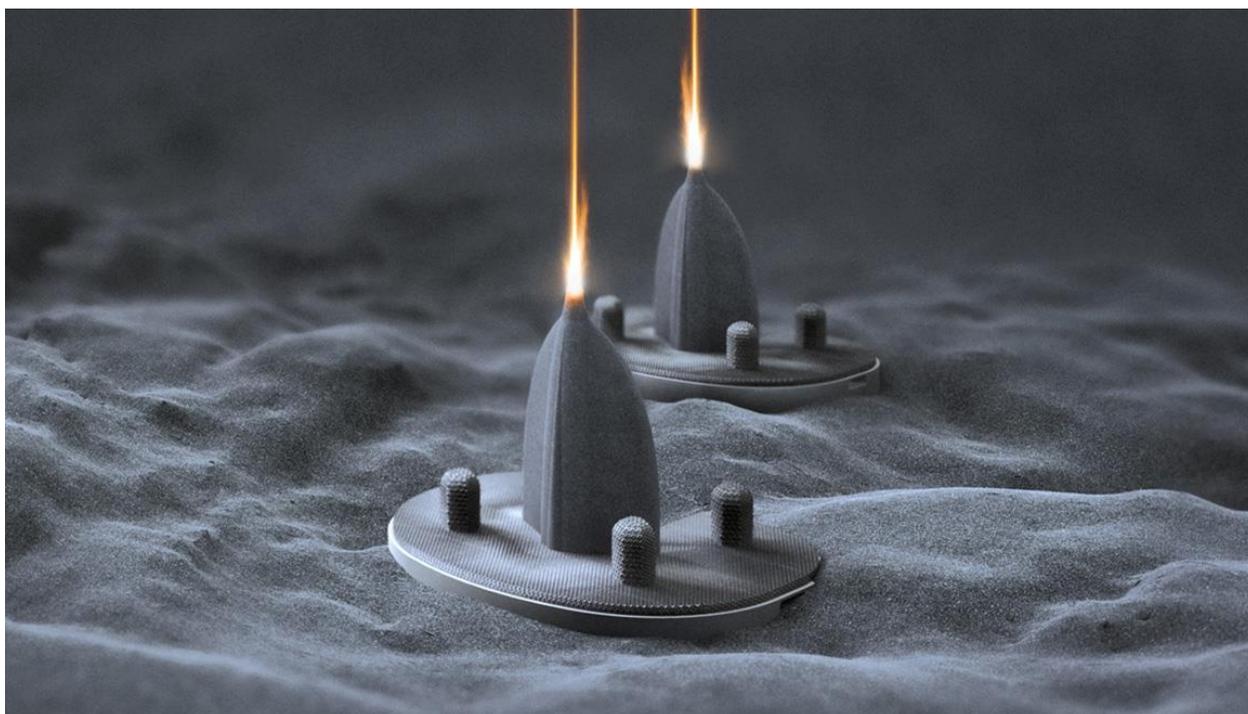
- ・最適な積層パラメータの作成をサポートするソフトウェア OPTOMET を搭載
- ・粉末材に関する2種類の情報を入力するだけで、最適な積層パラメータを計算
- ・お客様自身で設定した独自パラメータをデータベースに反映
- ・新規材料の元素成分の入力を行うだけで、積層パラメータの計算が可能(オプション)

DMG 森精機は、今後もより多くのお客様のニーズにお応えできるよう、より高機能で信頼性が高く、投資価値のある製品を市場へ投入してまいります。

品名	レーザ金属積層造形機
機種名	LASERTEC 30 DUAL <i>SLM</i>
販売先・市場	自動車、航空宇宙、医療、金型など



LASERTEC 30 DUAL *SLM*



LASERTEC 30 DUAL *SLM*での積層造形のイメージ

以上